

# 学習指導の一形態？

村松 遼太 (筑波大学大学院／教育工学)

## ファンシイダンス

- ◆ 種別：DVD ビデオ (映画)
- ◆ 監督：周防正行
- ◆ 製作年：1989 年
- ◆ 販売元：角川エンタテインメント
- ◆ 時間：本編 101 分
- ◆ 音声：日本語
- ◆ 字幕：日本語



### あらすじ

ロックバンドのボーカルだった主人公陽平が、寺での厳しい指導、独特の作法、修行仲間との交流、不祥事の数々を通して、修行僧としての意識が変わっていく過程を描いたコメディ映画。

実家の寺を継ぐために、頭を丸め、恋人を残し、修行寺に入った陽平ではあったが、修行に真剣さが足りず、恋人との密会や盗み食い、飲酒など不祥事を起こしてばかりだった。

住職らは一計を案じ、陽平に首座と呼ばれる修行僧のリーダー役を命じる。プライドをくすぐられ首座を引き受けた陽平であったが、やがて修行僧としての自覚に目覚め、「悟り」へと向かう。

### シーン再現

【1】陽平は、鐘を突いた回数を数えるためのソロバンをひっくり返してしまう。

陽平： 数えながら聞いている暇な奴がいるわけないよな

◆ 誤魔化しが発覚し、陽平が先輩和尚から警策 (= 折檻) を受けるカット

先輩：よし 東司 (= トイレ) 掃除してこい

◆ 反省しているというよりも不貞腐れた様子で掃除をするカット

陽平：暇な奴がいるわけだ お山には

### Chapter

1. 若者たち ～タイトル /2'29	13. 寿司と菓子 /8'24
2. 真朱との別れ /3'25	14. え～うっそ～ /3'08
3. お山への道 /4'11	15. 真朱の決意 /6'47
4. 明軽山・入山 /5'10	16. 初めての托鉢 /2'22
5. 修行生活の始まり /5'01	17. スジャータ事件で 島流し /5'48
6. 僧堂入堂 /2'22	18. 愛のケンタッキー 事件 /2'45
7. 公務の数々 /4'58	19. テレビの取材 /3'17
8. マドンナ /1'10	20. 臘八接心 /3'17
9. お寺ライフの美学 /3'39	21. 主座、やります！ /3'58
10. 危ない橋 /1'14	22. 制中に向けて /7'00
11. 陽平の悪夢 /3'00	23. 法戦式・当日 /9'24
12. 真朱のイライラ /2'07	24. エピローグ～ エンドタイトル /4'25

【2】先輩和尚から、後輩の叱り方が甘いと指導される陽平。

陽平：俺には本気で人を叱る自信なんてありません

先輩：お前に叱る自信があろうがなかろうがそんな事はどうだっていいんだ

(中略) 人を打つ痛さを自分のものにしろ

陽平：……東司掃除してきます

◆答えに悩み、自ら掃除に臨む。意欲的に隅々までトイレを掃除する陽平

## 教育学の視点から

組織を単位とした学習論の中に、正統的周辺参加という言葉がある。実践共同体に参加して、指導者あるいは他の構成員に憧れ、模倣し、一人前になりたいと学ぶ過程をさす。この映画は、正統的周辺参加によって主人公陽平が一人前の僧侶になっていく過程を切り取った映画だ。

この映画の中の重要人物に竹中直人演ずる先輩和尚がいる。彼は古参和尚として指導的な役割を果たす。舞台となる寺で、打つ・蹴る・罵声を浴びせるなど、おおよそ学校でみられない暴力的な指導が行われている。しかし、この映画を観る人の多くは、彼を「教師」だと思って見てしまうのではないだろうか。

私たちは、何を根拠にして、学校で教える立場の人のことを教師だと思うのだろうか。私たちの日頃抱く、教師のイメージや教師のアイデンティティは、教員免許状や採用によって規定されているのではなく、教育的コミュニケーションの遂行者・実践者であることによって規定されている。

では何故、劇中の暴力的な指導すら、教育的コミュニケーションとなった指導として成り立って見えるのだろうか。その理由一つに、先輩和尚と新参修行僧との間の、指導について合意・共有された「文脈」が存在することが挙げられる。修行をする意思や先輩和尚というロール・モデルや美的価値観などが「文脈」を成し、古参和尚には指導者、主人公らには修行僧という役割を演じさせている。

さて、学校の教師は、授業においてこのような「文脈」の共有を自覚的に行っているだろうか。教師が「文脈」の共有を作り出し、子どもが児童生徒という役割を演じなければ、教師と児童生徒の間に教育的コミュニケーションは成立しない。「文脈」を作るには、日々の実践を通じた信頼関係や学校で学ぶ意義を子どもに向けて自らの言葉で発信していく力量が教師に求められるだろう。

教師は常に子どもに対して、「教師」としての役割を維持するためのメッセージを発信し続けなければならない。教育的コミュニケーションの前提の大切さを自覚させてくれる作品だろう。

### Information

【書籍】(原作の文庫版、他)

- ・ 岡野玲子『ファンシィダンス』全5巻、小学館、1999年
- ・ J.レイヴ・E.ウェンガー(佐伯胖訳)『状況に埋め込まれた学習』産業図書、1993年